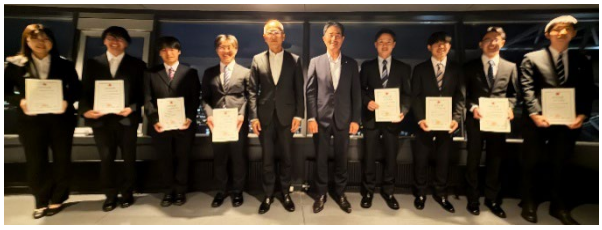
２０２６年１０月８日（木）

令和９年卒業予定者 函館どつく内定式を行いました

函館どつく株式会社（代表取締役社長：服部誠、以下、当社）は 10 月 2 日（金）、函館山山頂展望台ラウンジ「レガート」を会場に、令和 9 年度大学新卒採用内定者（大学・大学院、高専合わせ計 8 名）の内定式ならびに祝賀会を開催いたしました。

内定式では、服部社長より「これからの人生、大切なのは、素直に学び、常に改善意識を持って次に活かすことです」とメッセージを贈りました。また、当社が今後 10 年程度をかけた大型設備投資により、大型ドックの復活をはじめとする設備整備を進め、2024 年度比 1.5 倍以上の建造量を目指して次のステージへ飛躍する計画に触れ、「その実現には皆さんの成長と活躍が必要です。共に成長し続けていきましょう」と期待を寄せ、内定者一人ひとりに内定証書を手渡しました。また内定者代表から「このような素晴らしい機会を設けていただきありがとうございます。これまで学んだことを発揮し、貢献できるよう精一杯努力いたします」という希望に満ちた答辞が返されました。

８名は当初緊張した面持ちでしたが、祝賀会では函館の夜景と和やかな会話にすっかり打ち解け、来春の入社を心待ちにしている様子でした。新たに迎える８名が、その未来を担う一員として活躍してくれることを期待しています。全員が元気に顔をそろえ、入社式で再会できることを心から楽しみにしています。